

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスひまわり

菊川西校

令和5年10月5日実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・各部屋、十分なスペースを確保している。 ・目的に合わせて2部屋(学習室、活動室)に分けた環境を整えている。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		・児童福祉法に基づき必要な職員数を配置している。 ・必要に応じて1対1の対応を行っている。 ・職員が急遽休みになった場合は他校から応援人員を手配している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・建物の構造上、多少の段差はあるが、元保育園のため利用児の行動制限になるバリアはない。段差には気を付けて支援している。 ・スペースを広く使えるよう配置した。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○			・支援の目標やねらいを書き込んだ活動計画表を作成し、日々職員同士で情報共有をしている。 ・終礼や会議等でその都度振り返りをし、今後の支援・対応・業務について職員全員で共通理解し取り組めるよう日々話し合っている。 ・利用児のモニタリング、支援会議・個別支援計画について支援会議で積極的な意見交換を行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・日々の連絡は口頭や連絡ノートにてその都度改善をおこなっている。 ・保護者アンケートを行い、HPで公開している。 ・それ以外にも、長期休み前後にもアンケートをとり、保護者や利用児の意向・感想を把握している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・令和5年12月公開予定
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・今後外部評価をしてもらい、業務改善につなげたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・SpecialLearningを導入して研修やグループワークを行っている。 ・作業療法士から、日々の支援についてアドバイスをもらっている。
適切	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・面談に加え、書面でも御利用児の様子や保護者のニーズを書いてもらい、個別支援計画に活かしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・標準化されたアセスメントツールではとらえきれない御利用児の行動は行動分析とグループワークを行い、職員間で共有し、リアルタイムの支援に活かしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・毎日チームで話し合い立案し、活動や支援の工夫・改善をしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・活動が固定化することがないよう、季節や時期や御利用児の様子に応じて、様々な活動や経験ができるよう多彩な活動をしている。 ・製作等は御利用児の特性に配慮し御利用児に合わせた難易度に設定し、達成感を得られるよう支援している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・会議で話し合い、個別支援計画書の課題に合わせた設定をしている ・利用児が楽しんで学べるようプログラムを組んでいる。 ・長期休暇には休日ならではの活動を用意し、様々な経験を積めるよう活動設定をしている。 ・送迎・活動時の利用児の座席の配置等にも配慮し計画を立てている。

な 支 援 の 提 供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個々の特性や、その日の利用人数の状況に応じて、スタッフミーティングにより決定している。 ・利用児の特性に合わせて計画している。 ・毎月のプログラムに集団活動と個別活動を組み合わせで計画案を作成している。 	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝朝礼を行い確認と職員間の共通理解に努めている。 ・活動予定表の中に支援スケジュールと注意点、職員の役割分担等を記載し、支援前に確認後に支援を開始している。 	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の終礼や全体会議で職員全員で支援中気づいたこと、気になること、今後の支援の方法などを話し合い、情報共有し支援に活かせるようにしている。 ・記録をし、職員全員が情報共有できるようにしている。 	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ケース記録を記入し職員全員が情報共有をしている。 ・記録の工夫（適応行動と不適応行動に分けて記録）をし、話し合い、支援の検証・改善につなげている。 	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援センターの協力をもとに定期的実施している。 	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個々の状況にあわせた発達支援を行い、健全な育成を行えるよう、支援している。又保護者の悩みや相談を受け入れ、保護者支援も随時行っている。 	
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者（必要に応じて他の職員も）が出席し、情報の共有を図っている。
		㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに小学校の特別支援コーディネーターとひまわり管理者の会議を設けている。引渡確認書を作成し、書面で確認・共有するなど連携をとっている。 ・年間計画や下校時刻はホームページ活用や保護者からお便りを共有して頂き、確認をし、トラブルを予防している。 ・送迎時に情報交換を行っている。
		㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・今現在医療的ケアが必要な利用児はいない。 ・医療的ケアが必要なお子さんにはひまわり菊川西校重心を案内している。
㉓		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や幼稚園、認定こども園に加え、福祉課とも情報共有をし、必要があれば会議を行っている。 ・保護者かららばえファイルや聞き取りを行っている。 	
㉔		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・現在、該当児なし。今後、御利用児が卒業する場合は必要に応じて提供していく。 	
㉕		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・研修には積極的に参加している。又、各方面との連携も今後継続して行っていく。 ・今後も連携を深めていきたい。 	
㉖		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・菊川市の児童館は断られてしまったことがあるため、児童館の交流の機会はないが、公園やお出かけ先で障がいのない子と関わる機会をよくある。 ・今後、さらに機会を増やしていきたい。 	
㉗		（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・子供部会、放デイ連絡会に積極的に参加している。 ・法人として参加している。 ・研修には責任者だけでなく、職員が参加する機会も設けている。 	
㉘		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケート、モニタリング、相談支援等で利用時の成長、及び課題の共有をしている。 ・校舎アセスメントツールを活用して保護者にわかりやすく伝えている。 	

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレント・トレーニングという形での実施はないが、保護者の悩みに応じて、面談等で相談に乗り、家庭での対応に活かされることが多い。 ・今後、ペアレント・トレーニングについては、どの程度支援していくか検討中だが後方支援は行っている。 ・研修にも参加していきたい。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に重要事項説明書の説明必ず行っている。 ・変更時は速やかに保護者に伝えている。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が気軽に相談できるよう、連絡ノートを活用し、随時情報共有を行っている。また随時電話対応やお迎え時、保護者からの相談を行っている。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会、保護者参加型イベント、研修会等を開催し、保護者同士の連携を支援している。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートや送迎時の報告を通じを活用し、日々の出来事をわかりやすく伝え、安心して利用して頂けるよう工夫している。 ・職員間の報連相を確実にしている。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ひまわり通信で写真と共に活動の様子をお伝えしている。 ・Instagramも導入し、保護者がいつでも見られるよう写真や文章を投稿している。からも保護者に明確な情報を伝えることができるよう、工夫している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱い契約書に署名いただき、同意を得ている。 ・個人情報取り扱いに関する規定を定めている。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートの活用。 ・送迎時の情報共有。 ・文字や時計が読めない利用児に配慮している。絵カード等視覚的に捉えやすい支援を行っている。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・地域のお店で買い物体験をし交流を図っている。 ・地域の方を招待したことはありませんが、機会があればぜひ検討したい。
非常事等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを策定し、職員間で共有している。 ・防災訓練を月1回実施し、様子を伝えている。災害伝言ダイヤル171の試行では保護者に周知し、保護者にも試してもらっている。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練を月1回実施し、様子を伝えている。災害伝言ダイヤル171の試行では保護者に周知し、保護者にも試してもらっている。 ・夏休みには利用児と一緒に消防署見学やAEDの使い方や心肺蘇生訓練にも参加した。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止研修やSpecial learning、グループワーク等の研修機会を確保している。 ・地域自立支援協議会に研修参加。 ・市の福祉課と連携をとっている。 ・社内研修及び地域自立支援協議会に研修に参加している。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・現在、身体拘束を必要とする御利用児はいない。 ・やむを得ず身体拘束を行う際には、事前に保護者に十分説明し、了解をとる。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの聞き取りに加え、アレルギー調査表(書面)でアレルギーの有無や種類を確認している。 ・現在、医師の指示書がある御利用児はいないが、対象利用児があれば指示書に基づく対応をしていく。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットを有事の時には速やかに記入できるよう職員に周知させている。 ・カンファレンスで話し合いも適宜行っている。